

# アマミヤマシギ

指定年月日: 1994(平成6)年2月4日 所在地: 地域を定めず指定する

## DATA

学名 *Scolopax mira*

その他

1993(平成5)年、国内希少野生動物種

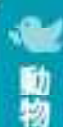
シギ類というと、河口や海岸の湿地で餌をあさっている細身の鳥をイメージされる方も多いかもしれませんが、中には「山派」のグループもあり、アマミヤマシギはその一員です。アマミヤマシギは鹿児島県の奄美諸島と沖縄諸島の固有種で、全長は35cmぐらいです。首と尾と足が短めで、ずんぐりした感じですが、森林に生息していて、夜になるとやや開けた草地などに出てミミズなどの餌を採るといった生活をしており、観察の難しい鳥です。

主な生息地は鹿児島県の奄美諸島で、繁殖も同諸島のみで確認されています。沖縄

島北部のやんばるでも年間を通して観察されますが、その個体数は少なく、沖縄諸島で見られる個体の多くは冬を過ごすために渡ってきたものと考えられています。渡りの時期には沖縄島のやんばる以外の地域や、渡嘉敷島、阿嘉島、久米島などでも確認されていて、1996年11月に那覇市の奥武山公園で弱った個体が、2002年11月には那覇市安里で死体が回収されました。



県指定天然記念物



動物



## クメジマボタル

指定年月日:1994(平成6)年2月4日 所在地:地域を定めず指定する

## DATA

学名 *Luciola owadai*

その他

2017(平成29)年、国内希少野生動物種

ホタルと言えば水辺の生き物という印象がありますが、日本にいる約50種のホタルのほとんどは陸生で、生涯を森林などで過ごし、幼虫はカタツムリなどを食べています。幼虫期を水中で過ごす水生ホタルは、ゲンジボタル、ヘイケボタル、クメジマボタルの3種類しかいないのです。

クメジマボタルはゲンジボタルに近縁な久米島の固有種です。成虫は4月下旬から5月上旬に羽化し、水辺で繁殖活動を行います。昼は葉の陰などでじっとしていますが、夜になるとオスは集団で乱れ飛びながら、あるいは樹上で明滅し、クリスマスのイルミネーショ

ンのような美しさです。このときメスはあまり飛び回らず、直線的に歩きながらオスより弱く光るので区別できます。そこで交尾が行われた後、明け方近くになるとメスが集団で持続発光しながら飛翔して産卵場所に移動し、水辺のコケに産卵します。ふ化した幼虫は水に入り、カワニナなどを食べて成長し、翌年の3月頃上陸して蛹となり、40日ほどで羽化します。



クメジマボタルの成虫



クメジマボタルの幼虫。水中にすみ、カワニナ等を捕食します。



クメジマボタルは2.5秒から4秒間隔で明滅します。

## 用語の解説

## 固有種、固有亜種

ある特定の地域でしか見られない種、亜種のことを、それぞれの地域の固有種、固有亜種と言うんだ。



# ミヤコサワガニ

指定年月日:2010(平成22)年9月28日 所在地:地域を定めず指定する

## DATA

学名 *Geothelphusa miyakoensis*

その他

2017(平成29)年、国内希少野生動植物種

ミヤコサワガニは甲長3cm程度になる宮古島固有のサワガニで、渡嘉敷島のオオサワガニに近縁だと考えられています。サワガニ類は生涯のどの時期においても海水中では生きていけません。宮古島はある時期には海面下に水没し、その後一度も他の陸地と地続きになっていない、という説がかつては一般的でした。ハブがないのはそのためという訳です。しかし、海水中で生きられないミヤコサワガニの存在は、宮古島水没説の再検討を促しています。

沖縄の自然を考えると、沖縄島北部や西表島に注目が集まりがちです。これらの島々は世界自然遺産になる程の価値を持

つ、極めて重要な地域です。しかし、宮古諸島にもミヤコサワガニ、ミヤコヒメヘビ、ミヤコカナヘビといった固有種が生息しています。これらも、琉球列島の多様な生物の一員であり、列島の地史を検討するためには欠かせない存在です。

近年、国内由来の外來種であるヤエヤマイシガメが宮古島に定着し、ミヤコサワガニを捕食していることから、保存への影響が懸念されます。



ミヤコサワガニ。色、模様ともバリエーションがあります。



県指定天然記念物

動物



# ミヤコカナヘビ

指定年月日: 2019(令和元)年6月11日 所在地: 地域を定めず指定する

DATA

学名 *Takydromus toyamai*

生息場所

宮古諸島(多良間島・水納島をのぞく)

その他

2016(平成28)年、国内希少野生動物種

ミヤコカナヘビは、宮古島、大相島、池間島、伊良部島、下地島、来間島に分布する固有種です。背後に林地を控えた草地を中心に、農耕地周辺の草地など人の手が加わった場所にも見られますが、近年その生息地は限定されてきています。

ミヤコカナヘビは、地理的に近い沖縄のアオカナヘビや八重山のサキシマカナヘビよりも、台湾や中国大陸の種と系統的に近いことがわかっており、宮古島の生き物の成り立ちを考える上で貴重な情報を提供してくれます。緑色のミヤコカナヘビ、アオカナヘビ、サキシマカナヘビは、いずれも緑色の共通の

祖先から分かれてきたようにみえます。しかし、種どうしの類縁関係を調べる分類学的研究では、ミヤコカナヘビの祖先は茶色系のカナヘビだったと考えられており、ミヤコカナヘビのきれいな緑色の体色は、進化的に独立して獲得したことになるため、注目されています。



1996年に新種として記載されるまでアオカナヘビとして見なされていました。



生息地だった1973年の耕作地（宮古島市松原）

\*



ミヤコナカヘビの交尾。雌雄とも同じ色をしています。

\*



草地に出て来たミヤコナカヘビ

\*



個体変異として背面が茶色のミヤコナカヘビも出現します。

\*



## 緑色化した他の沖縄のカナヘビ類



沖縄島のアオカナヘビのオス

\*



沖縄島のアオカナヘビのメス

\*



西表島のサキシマカナヘビ

\*



市町村指定文化財(天然記念物)

(由前3年5月13日起)

市町村名	種類	名 称	指定年月日	所在地	所有 保持・保存団体等
安田町	地蔵	安田のアカマツ保安林	1982(昭55).3.31	宇安田1'5.133-1.193	安田区
大島郡司	建造	建皇ツアンヂャのバスノバキリ	2007(平19).7		大土郷組組合
東村	建造	サキシマスオウノキ	1984(昭59).3.22	早川山下町1260	東村教育委員会
	建造	イカダモノギ	2001(平13).1.30	宇有路29-1	東村教育委員会
今熊仁利	建造	井戸横堀道のナハキハヤ群道	2003(平15).1.30	中野栗原994ほか	今熊仁利会
本郡司	地質	大沢の有孔虫石灰岩	1977(昭52).2.25	本大沢450～481-1	個人
名園西	植物	オキナワコキタガシラコソモロ	1983(平4).3.1	北畑もどめず	
	植物	アザミのアカコ	1973(昭48).6.15	宇治山1'5-	清戸地区
	植物	東江のミヅナギ	1973(昭48).6.15	東江3-159-1	東江区
	植物	許田のウバメガシ	1973(昭48).11.27	宇治山122	許田区
	植物	鹿嶋の葛城山	1975(昭50).9.3	幸夫仁岸	名園市
	植物	高部小学校のデイゴ	1973(昭48).6.15	宇治山47	名園市
	植物	黒坂地小学校のアカコ	1979(昭54).3.24	宇治山159	名園市
	植物	大洲のマングローブ林	1996(平7).10.23	宇大洲41B-1、41B-2	名園市
	植物	真富島のサガラバナ	1998(平10).2.20	宇真富島	真富島区
	植物	伊阿次アサキ草のヤブツバキ群生	2004(平16).11.28	宇伊阿次387	伊阿次区
	植物	玄米峠のカジマル	2004(平16).1.28	宇安田7-123-3	玄米区
	植物	八重のイチョウ	2008(平18).2.15	宇大6131	個人
	植物	新宮田小学校のヘンダン	2005(平18).6.7	宇大4-1	名園市
	植物	川の藤原松	2012(平24).10.1	宇上1'58	川上区
	植物	神若のコバテイシ群生	2013(平25).6.4	宇大37番地3ほか	神若区
余田町	植物	伊豆のびじまる	1991(平3).7.19	宇伊豆33	伊豆区
	植物	豊島寺のフクギ	1991(平3).12.25	宇豊島222	金武神社自治会
伊豆町	植物	ハダチ松節道	1977(昭52).12.14	宇東江上カダ所	伊豆村
三宅市	植物	クボツクスグの御祭神池	1997(平9).4.23	神津津池	飯沼津地区
三宅市	植物	大洲のビジュルにあるアカコ	2009(平21).3.27	古洲	古洲自治会
国子嶺町	植物	宇高子船所のガジュマル	1976(昭51).7.20	宇高子434	(一社)宇高子納経共済会
	植物	高子嶺小学校の大アイゴ	1978(昭53).8.7	宇高子4311	高子嶺町教育委員会
中流村	植物	泊の大ウツティサ	1997(平9).3.7	宇泊132	泊自治会
白河町	植物	内海町のツバジ(リガリバナ)	2012(平24).5.5	宇高子11上之根E1-1	白河町
青柳町	植物	ウツギガリダムシ	1976(昭51).5.29	南志布岬マヤーアブ	南志布岬町立文化協会
	植物	大洲メースカー取水貯溜	1991(平3).8.1	大洲名665	大洲名跡子孫保存会
滝澤市	植物	大洲の大アリキ	1981(昭56).3.2	大洲	大洲自治会
	植物	屋敷地の墓所のガジュマル	1999(平11).3.5	屋敷地	屋敷地自治会
	植物	高部の「鶴山のウスグ」	2011(平23).3.18	高部	高部共有地主会
尾瀬市	建造	ガーナー森	1974(昭49).12.2	奥只見1'3-1、C-7	尾瀬市
八里町	建造	世名坂のガジュマル	1982(平4).4.2	三セちば593	個人
	建造	当麻のガジュマル	1982(平4).4.2	三セちば42	宇治地区会
南郷市	建造	新保のサイシマスオウノキ	1983(昭58).3.18	知念寺知念972	個人
	建造	人形内のサキシマスオウノキ	1983(昭58).3.18	知念寺安斎裏167	安斎地区
	建造	大門のサキシマスオウノキ	1983(昭58).3.18	知念寺安斎裏75	個人
	建造	オキナワメツツギ群落	1993(平5).2.2	大甲	南郷市、他
	建造	久手家の太アリキ	1999(平11).3.1	知念寺久手型134	個人
	建造	知念川のソウギヤ	2005(平17).3.1	知念寺知念589	個人
	建造	王来洞	1992(平4).3.28	玉城字前11336	おきなわワールド文化公園事務局
	建造	下上原の鹿化石出土地	2005(平17).7.13	知念寺知念1214-3他	(有限)知念寺
与那原町	植物	久重森木(クフィバアカヤ)	1995(平7).4.25	宇高子912	与那原町
南郷町	植物	高部町切通市道ツツギ群	1990(平2).6.27	宇高子9	南郷町
	植物	中毛小ガジュマル群	1990(平2).6.27	宇高子67	宇高子町
久米島町	植物	タケノコの松並木	1972(昭47).9.2	宇高子定規庫2238-14	久米島町
	植物	ユーリー種 等の植物群落	1972(昭47).9.2	宇高子定規庫1917	久米島町
	植物	同様の一本松	1972(昭47).9.2	宇高子定規庫2949	久米島町
	植物	カワラナゲシコ	1972(昭47).9.2	イーソー部	久米島町
	植物	南郷町と植物群落	1976(昭51).6.30	宇高子6-1、7-1	久米島町
	植物	高部の一本松	1980(昭55).5.21	三セちば760-1	個人
	植物	高部町と太ガジュマル	1980(昭55).5.21	三セちば184-	久米島町
	植物	花開きのコバテイシ	1980(昭55).5.21	宇高子館1636	久米島町
	植物	神楽小学校のコバテイシ	1997(平9).5.1	宇高子館544-1	久米島町
	植物	久米島小学校のコバテイシとガジュマル	1997(平9).5.1	宇高子1	久米島町







## Ⅱ. 資料

県内博物館・美術館・資料館一覧

県内公共図書館一覧

掲載天然記念物一覧（五十音順）

引用文献・参考文献一覧（五十音順）

文化財の体系図

# 県内博物館・美術館・資料館一覧

## 環境省やんばる野生生物保護センター ウフギー自然館

📍 905-1413 国頭郡国頭村比地263-1 ☎0980-50-1025

## 沖縄石の文化博物館

📍 905-1422 国頭村宜名真1241 ☎0980-41-8117 FAX 0980-41-8276

## 東村立山と水の生活博物館

📍 905-1203 東村字川田61-1 ☎0980-51-2828 FAX 0980-51-2828

## 伊平屋村歴史民俗資料館

📍 905-0703 伊平屋村字我喜屋217-27 ☎0980-46-2384 FAX 0980-46-2832

## 伊是名村ふれあい民俗館

📍 905-0603 伊是名村字伊是名196-129 ☎0980-45-2165 FAX 0980-45-2144

## 島村屋観光公園民俗資料館

📍 905-0505 伊江村字西江上17 ☎0980-49-2422 FAX 0980-49-2422

## ヌチドゥタカラの家 反戦平和資料館

📍 905-0502 伊江村字東江前2300-4 ☎0980-49-3047 FAX 0980-49-5834

## 今帰仁村歴史文化センター

📍 905-0428 今帰仁村字今泊5110 ☎0980-56-5767 FAX 0980-56-2789

## 本部町立博物館

📍 905-0212 本部町字大浜874-1 ☎0980-47-5217 FAX 0980-47-3081

## 沖縄美ら海水族館

📍 905-0206 本部町字石川888 ☎0980-48-3748 FAX 0980-48-3900

## 名護博物館

📍 905-0021 名護市東江1-8-11 ☎0980-53-1342 FAX 0980-53-1362

## 沖縄愛楽園交流会館

📍 905-1635 名護市字済井出1192 ☎0980-52-8331

## 宜野座村立博物館

📍 904-1302 宜野座村字宜野座232 ☎098-968-4378 FAX 098-968-5030

## 琉球村

📍 904-0416 恩納村字山田1130 ☎098-965-1234 FAX 098-964-3411

## 恩納村博物館

📍 904-0415 恩納村字仲泊1656-8 ☎098-982-5112 FAX 098-982-5115



### うるま市立石川歴史民俗資料館

◆ 904-1107 うるま市石川曙2-1-55(石川図書館2階) ☎098-965-3866 FAX 098-965-3866

### うるま市立与那城歴史民俗資料館

◆ 904-2305 うるま市与那城中央1 ☎098-978-3149 FAX 098-978-8747

### うるま市立海の文化資料館

◆ 904-2427 うるま市与那城屋平4(2F) ☎098-978-8831 FAX 098-978-8841

### 世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム

◆ 904-0301 読谷村字座喜味708-6 ☎098-958-3141

### 諸見民芸館

◆ 904-0032 沖縄市諸見里3-11-10 ☎098-932-0028

### 沖縄市立郷土博物館

◆ 904-0031 沖縄市上地2-19-6 ☎098-932-6882 FAX 098-933-6218

### エイサー会館

◆ 904-0031 沖縄市上地1丁目1番1号 ☎098-989-5066

### 沖縄こどもの国

◆ 904-0021 沖縄市胡屋5-7-1 ☎098-933-4190 FAX 098-932-1634

### 東南植物楽園

◆ 904-2143 沖縄市知花2146 ☎098-939-2555 FAX 098-939-2564

### 国指定重要文化財・中村家住宅

◆ 901-2314 北中城村字大城106 ☎098-935-3500 FAX 098-935-3500

### 中城村護佐丸歴史資料図書館

◆ 901-2407 中城村字安里215 ☎098-895-5302 FAX 098-895-5353

### 琉球大学博物館(風樹館)

◆ 903-0213 西原町字千原1 ☎098-895-8841 FAX 098-895-8841

### 沖縄県立埋蔵文化財センター

◆ 903-0125 西原町字上原193-7 ☎098-835-8751 FAX 098-835-8754

### 宜野湾市立博物館

◆ 901-2224 宜野湾市真志喜1-25-1 ☎098-870-9317 FAX 098-870-9316

### 佐喜眞美術館

◆ 901-2204 宜野湾市上原358 ☎098-893-5737 FAX 098-893-6948

### 浦添市美術館

◆ 901-2103 浦添市仲間1-9-2 ☎098-879-3219 FAX 098-878-1221

<b>国立劇場おきなわ</b>		
📍 901-2122	浦添市勢理客4-14-1	☎098-871-3111 FAX 098-871-3321
<b>首里城公園</b>		
📍 903-0815	那覇市首里金城町1-2	☎098-886-2020 FAX 098-886-2022
<b>対馬丸記念館</b>		
📍 901-0031	那覇市若狹1-25-37	☎098-941-3515 FAX 098-863-3683
<b>那覇市立壺屋焼物博物館</b>		
📍 902-0065	那覇市壺屋1-9-32	☎098-862-3761 FAX 098-862-3762
<b>那覇市歴史博物館</b>		
📍 900-0015	那覇市久茂地1-1-1 パレットくもじ4F	☎098-869-5266 FAX 098-869-5267
<b>沖縄県立博物館・美術館</b>		
📍 900-0006	那覇市おもろまち3-1-1	☎098-941-8200 FAX 098-941-2392
<b>沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館</b>		
📍 903-8602	那覇市首里当蔵町1-4	☎098-882-5038 FAX 098-882-5068
<b>南風原町立南風原文化センター</b>		
📍 901-1113	南風原町字喜屋武257	☎098-889-7399 FAX 098-889-0529
<b>旧海軍司令部壕</b>		
📍 901-0241	豊見城市字豊見城236	☎098-850-4055 FAX 098-850-9342
<b>沖縄空手会館</b>		
📍 901-0241	豊見城市字豊見城854-1	☎098-851-1025 FAX 098-851-0241
<b>潟湖水鳥・湿地センター</b>		
📍 901-0241	豊見城市字豊見城982	☎098-840-5121 FAX 098-840-5118
<b>豊見城市歴史民俗資料展示室</b>		
📍 901-0232	豊見城市字伊良波392	☎098-856-3671 FAX 098-856-1215
<b>八重瀬町立具志頭歴史民俗資料館</b>		
📍 901-0512	八重瀬町字具志頭352	☎098-835-7500 FAX 098-835-7501
<b>沖縄鍾乳洞協会 沖縄自然遊学資料館</b>		
📍 901-0416	八重瀬町字宣次231-104	☎098-998-2383 FAX 098-998-2383
<b>おきなわワールド文化王国・玉泉洞</b>		
📍 901-0616	南城市玉城字前川1336	☎098-949-7421 FAX 098-949-7100



### 沖縄県平和祈念資料館

📍 901-0333 糸満市字摩文仁614番地の1 📞 098-997-3844 FAX 098-997-3947

### ひめゆり平和祈念資料館

📍 901-0344 糸満市字伊原671-1 📞 098-997-2100 FAX 098-997-2102

### 沖縄平和祈念堂

📍 901-0333 糸満市字摩文仁448-2 📞 098-997-3011 FAX 098-997-2678

### 久米島博物館

📍 901-3121 久米島町字嘉手苺542 📞 098-896-7181 FAX 098-896-7182

### 久米島ホテル館

📍 901-3123 久米島町字大田420 📞 098-896-7100 FAX 098-896-7100

### 南大東村立ふるさと文化センター

📍 901-3805 南大東村字在所317 📞 09802-2-2815

### 宮古島市総合博物館

📍 906-0011 宮古島市平良東仲家根添1168-287 📞 0980-73-0567 FAX 0980-73-0822

### 多良間村ふるさと民俗学習館

📍 906-0601 多良間村字仲筋1098-1 📞 0980-79-2223 FAX 0980-79-2223

### 南嶋民俗資料館

📍 907-0022 石垣市字大川188 📞 0980-82-1312 FAX 0980-82-1312

### 石垣やいま村

📍 907-0021 石垣市名蔵967-1 📞 0980-82-8798 FAX 0980-83-4620

### 石垣市立八重山博物館

📍 907-0004 石垣市登野城4-1 📞 0980-82-4712 FAX 0980-82-4716

### みんさー工芸館

📍 907-0004 石垣市登野城909 📞 0980-82-3473 FAX 0980-83-4066

### 喜宝院蒐集館

📍 907-1101 竹富町字竹富108 📞 0980-85-2202 FAX 0980-85-2424

### 黒島研究所

📍 907-1311 竹富町字黒島136 📞 0980-85-4341 FAX 0980-85-4341

### 西表野生生物保護センター

📍 907-1432 竹富町字古見 📞 0980-85-5581

ギモンをもったら行ってみよう！

# 県内公共図書館一覧

## 沖縄県立図書館

〒900-0021 那覇市泉崎1丁目20-1 カフーナ旭橋A街区内 ☎098-894-5858 FAX 098-861-7111

開館時間 9:00～20:00

休館日 火

## 那覇市立中央図書館

〒902-0064 那覇市寄宮1丁目2-15 ☎098-917-3449 FAX 098-835-2158

開館時間 9:30～19:00(土・日～18:00)

休館日 月・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 那覇市立小禄南図書館

〒901-0145 那覇市高良2丁目7-1 ☎098-917-3451 FAX 098-857-2986

開館時間 9:30～19:00(土～18:00、日～17:00)

休館日 月・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 那覇市立首里図書館

〒903-0812 那覇市首里当蔵町2丁目8-2 ☎098-917-3452 FAX 098-885-9247

開館時間 9:30～19:00(土～18:00、日～17:00)

休館日 金・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 那覇市立若狹図書館

〒900-0031 那覇市若狹2丁目12-1 ☎098-917-3453 FAX 098-860-1246

開館時間 9:30～19:00(土～18:00、日～17:00)

休館日 月・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 那覇市立石嶺図書館

〒903-0804 那覇市首里石嶺町2丁目70-9 ☎098-917-3454 FAX 098-885-9625

開館時間 9:30～19:00(土～18:00、日～17:00)

休館日 月・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 那覇市立繁多川図書館

〒902-0071 那覇市繁多川4-1-38 ☎098-917-3455 FAX 098-853-6010

開館時間 9:30～19:00(土・日～18:00)

休館日 金・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 那覇市立牧志駅前ほしぞら図書館

〒902-0067 那覇市安里2-1-1 3階 ☎098-917-3450 FAX 098-866-9243

開館時間 9:30～19:00(土～18:00、日～17:00)

休館日 金・第3水・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 宜野湾市民図書館

〒901-2214 宜野湾市我如古3丁目4-10 ☎098-897-4646 FAX 098-897-5642

開館時間 10:00～19:00(月～17:00)

休館日 火・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 石垣市立図書館

〒907-0013 石垣市浜崎町1丁目1 ☎0980-83-3862 FAX 0980-83-1645

開館時間 10:00～19:00(土・日～17:00)

休館日 月・第4金・祝日・慰霊の日



## 浦添市立図書館

〒901-2114 浦添市安波茶2丁目2-1 ☎098-876-4946 FAX 098-875-1772

開館時間 9:30～19:00

休館日 月・祝日(こどもの日、文化の日除く)・慰霊の日・月末平日(7、8、2月除く)

## 名護市立中央図書館

〒905-0011 名護市宮里5丁目6-1 ☎0980-53-7246 FAX 0980-52-2607

開館時間 9:00～19:00

休館日 月(祝日のときは開館。別日振替)・第4木

## 糸満市立中央図書館

〒901-0362 糸満市字真栄里1448 ☎098-995-3746 FAX 098-992-5778

開館時間 10:00～19:00

休館日 月・第2金・祝日・慰霊の日

## 沖縄市立図書館

〒904-0004 沖縄市中央2丁目28-1 ☎098-929-4919 FAX 098-923-0312

開館時間 9:30～20:00(土日・文化の日～18:00)

休館日 月・第4木・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

## 豊見城市立中央図書館

〒901-0232 豊見城市字伊良波392 ☎098-856-6006 FAX 098-856-8044

開館時間 10:00～19:00

休館日 月・月1回館内整理日・祝日(こどもの日、文化の日除く)・慰霊の日

## うるま市立中央図書館

〒904-2221 うるま市字平良川128 ☎098-974-1112 FAX 098-974-3505

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 月・第4木(9月・3月を除く)・祝日・慰霊の日・3月末日

## うるま市立石川図書館

〒904-1107 うるま市石川囿2丁目1-55 ☎098-964-5166 FAX 098-964-5608

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 月・第4木(9月・3月を除く)・祝日・慰霊の日・3月末日

## うるま市立勝連図書館

〒904-2312 うるま市勝連平安名3047 ☎098-978-4321 FAX 098-978-4075

開館時間 10:00～18:00(土日～17:00)

休館日 月・第4木(9月・3月を除く)・祝日・慰霊の日・3月末日

## 宮古島市立図書館

〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根807 ☎0980-72-2235 FAX 0980-73-1136

開館時間 10:00～19:00(土～18:00、日～17:30 ※児童室除く)

休館日 月・第3木・祝日・慰霊の日

## 宮古島市立図書館 城辺分館

〒906-0103 宮古島市城辺字福里377-1 ☎0980-77-8813 FAX 0980-77-8813

開館時間 10:00～18:00(日～17:00)

休館日 月・第3木・祝日・慰霊の日

### 南城市立知念図書館

〒901-1511 南城市知念字久手堅22 ☎098-917-5310

開館時間 9:00～18:00(土日9:00～17:00)

休館日 火・第4木・祝日・慰霊の日

### 南城市立図書館 佐敷分館

〒901-1403 南城市佐敷字佐敷307 ☎098-917-5543<sup>※</sup> FAX 098-947-0099<sup>※</sup>

開館時間 9:00～18:00(土日9:00～17:00)

休館日 月・第3木・祝日・慰霊の日

### 南城市立図書館 玉城分館

〒901-0611 南城市玉城字富里167 ☎098-917-5408 FAX 098-948-7335<sup>※</sup>

開館時間 9:00～18:00(土日9:00～17:00)

休館日 月・第3木・祝日・慰霊の日

### 南城市立図書館 大里分館

〒901-1206 南城市大里字仲間928 大里農村改善センター1F ☎098-917-5332

開館時間 9:00～18:00(土日9:00～17:00)

休館日 火・第4木・祝日・慰霊の日

### 今帰仁村立図書館

〒905-0411 今帰仁村字天底91 ☎0980-56-3898 FAX 0980-56-3898

開館時間 11:00～19:00

休館日 月・第3金・祝日・慰霊の日

### 本部町立図書館

〒905-0212 本部町字大浜874-1 ☎0980-47-2105 FAX 0980-47-3081

開館時間 9:00～18:00(土日9:00～17:00)

休館日 月・第4金・祝日・慰霊の日

### 恩納村文化情報センター

〒904-0415 恩納村字仲泊1656番地8 ☎098-982-5432 FAX 098-982-5463

開館時間 10:00～19:00(土日祝～17:00)

休館日 月(祝日のときは閉館)・第3木・祝日の翌日・6/24

### 宜野座村文化センター図書館

〒904-1302 宜野座村字宜野座314-1 ☎098-983-2611 FAX 098-983-2600

開館時間 10:00～19:00(土日祝～17:00)

休館日 火・第4木・慰霊の日

### 金武町立図書館

〒904-1201 金武町字金武1827 ☎098-968-5004 FAX 098-968-5032

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 月・第3木・祝日・慰霊の日

### 読谷村立図書館

〒904-0322 読谷村字波平37 ☎098-958-3113 FAX 098-958-3129

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 火・第4木・祝日・慰霊の日



### 嘉手納町立図書館

〒904-0203 嘉手納町字嘉手納290-9 ロータリープラザ4F ☎098-957-2470 FAX 098-957-4566

開館時間 9:00～20:00(土日10:00～18:00)

休館日 月・第4木・祝日・慰霊の日

### 北谷町立図書館

〒904-0103 北谷町字桑江467-1 ☎098-936-3542 FAX 098-936-4567

開館時間 9:00～20:00(土日～17:00)

休館日 月・第4木・祝日・慰霊の日

### 北中城村あやかりの杜図書館

〒901-2311 北中城村字喜舎場1214 ☎098-983-8060 FAX 098-983-8090

開館時間 10:00～20:00(土日祝9:00～17:00)

休館日 月・第1水・慰霊の日

### 中城村護佐丸歴史資料図書館

〒901-2407 中城村字安里215 ☎098-895-5302 FAX 098-895-5353

開館時間 10:00～19:00(土日10:00～17:00)

休館日 火・第3木・祝日の翌平日・社祭の日

### 西原町立図書館

〒903-0111 西原町字与那城152-5 ☎098-944-4996 FAX 098-944-4997

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 月・第3木・祝日(文化の日除く)・慰霊の日

### 与那原町立図書館

〒901-1303 与那原町字与那原712 ☎098-946-6959 FAX 098-946-6970

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 月・第4金・祝日・慰霊の日

### 南風原町立図書館

〒901-1113 南風原町字喜屋武236番地 ☎098-889-6400 FAX 098-888-3265

開館時間 10:00～19:00(土日～17:00)

休館日 火・第4木・祝日・慰霊の日

### 多良間村立図書館

〒906-0601 多良間村字塩川165 ☎0980-79-2555 FAX 0980-79-2555

開館時間 9:30～18:00(土日～17:00)

休館日 月・祝日・慰霊の日

### 久米島町複合型防災・地域交流センター ほんのもり

〒901-3121 久米島町嘉手苅530 ☎098-987-7051 FAX 098-985-5021

開館時間 10:00～19:00(土日祝10:00～17:00)

休館日 月・資料整理日

※令和3年度沖縄県立図書館事業より変更。

※休館日は、年末年始・行政整理期間を除きます。

※休館・開館時間等については変更がある場合もありますので、ご了承ください。

※電話番号・FAX番号の※は、他の施設と共用となっています。





# 掲載天然記念物一覧

# 掲載天然記念物一覧(五十音順)

## 【あ行】

アカヒゲ	146
アカラ御殿のウバメガシ及びリュウキュウマツ等の植物群落	55
要国村宇西の鮮緑の植物群落	81
アサヒナキマダラセセリ	174
安波のサキシマスオウノキ	20
安波のタナガールブミの植物群落	16
アホウドリ	139
アマミヤマシギ	187
天底のシマチスジノリ	32
荒川のカンヒサクラ自生地	110
イイジマムシクイ	165
石垣島東海岸の津波石群	118
イシカワガエル	184
伊足名城跡のイワヒバ群落	54
伊平屋島のウバメガシ群落	50
伊平屋島の急傾平松	49
イボイモリ	175
今泊のコバテイシ	33
イリオモテヤマネコ	142
宇根の太ソテツ	79
ウブンドルのヤエヤマヤシ群落	126
蓮城御殿のフクギ群落	102
大池のオヒルギ群落	88
大官味御殿のヒロフ群落	24
オカヤドカリ	148

## 【か行】

嘉津宇岳安和岳八重岳自然保護区	38
カラスバト	160
カンムリウミスズメ	164
カンムリワシ	144
キクザトサウヘビ	179
キシノウエトカゲ	167
宮如嘉板敷海岸の板干藁	26
北大東村宇中野の北泉洞	84
喜屋武海岸及び荒崎海岸	73
久高島の海岸植物群落	70
国仲御殿の植変群落	99

くまや洞窟	52
久米島町奥武島の磐石	78
クメジマボタル	188
久米の五枝のマツ	77
クロイトカゲモドキ(マダラトカゲモドキを含む。)	176
慶佐次湾のヒルギ林	28
ケナガネズミ	156
ケラマジカおよびその生息地	74
コウノトリ	138
コノハチョウ	173
古見のサキシマスオウノキ群落	128

## 【さ行】

佐敷町宮祖海岸のハマジンチョウ群落	72
塩川	36
塩川御殿並びにフクギ並木	101
薩名園のシマチスジノリ発生地	62
下地島の通り池	92
ジュゴン	152
首里金城の大アカギ	64
諸志御殿の植物群落	30
セマルハコガメ	158

## 【た行】

ダイトウオオコウモリ	162
田名のクバ山	51
田湾御殿の植物群落	22
多良間島の抱擁林	105
多良間島の嶺原の植物群落	104
多良間島の土原御殿の植物群落	103
チャーン	58
トゲネズミ	155

## 【な行】

仲島大石	66
仲筋村ネバル御殿の正熱帯海岸林	121
仲の神島海鳥繁殖地	122
長壽堂壁及び崖壁の特殊植物群落	82
仲間川天然保護区域	132



名護市嘉陽園の櫻曲	42
名護のひんぷんガジュマル	40
名護番所跡のフクギ群	44
ナミエガエル	182
ノグチゲラ	140

# 【は行】

東平安名岬の隆起珊瑚海岸風衝植物群落	100
比地の小玉森の植物群落	21
平久保のヤエヤマシタン	108
平久保安良のハスノハギリ群落	114
フタオチョウ	172
船浮のヤエヤマハマゴウ	133
船浦のニッパヤシ群落	124
星立天然保護区域	130
ホルストガエル	180

# 【ま行】

真栄のチュラフクギ	80
万座毛石灰岩植物群落	46
南大東島東海岸植物群落	86
宮古島	98
ミヤコカナヘビ	190
ミヤコサワガニ	189
宮古島保良の石灰華段丘	96
宮里前の御殿のハスノハギリ林	41
宮島新緑のリウキュウテシャノキ	120
宮良川のヒルギ林	112
本部町大石原のアンモナイト化石	35

# 【や行】

八重干瀬	94
ヤンバルクイナ	166
ヤンバルテナゴコガネ	170
ヨナグニサン	178
与那国島宇良部岳ヨナグニサン生態地	136
与那国島久部良岳天然保護区域	134
与那国島天然保護区域	18
米原のヤエヤマヤシ群落	109

# 【ら行】

琉球犬	68
リウキュウキンバト	161
リウキュウヤマガメ	168

# 【わ行】

ンタナーラのサキシマスオウノキ群落	116
-------------------	-----

# 【地図】

地図(北部・周辺離島)	14
地図(中部・周辺離島)	56
地図(南部・周辺離島)	60
地図(宮古諸島)	90
地図(八重山諸島)	106

# 【コラム】

数えて!天然記念物Q&A	10
琉球列島の生い立ち	13
指定解除された天然記念物「今帰仁街道の松並木」	34
天然記念物と人	48
消滅した天然記念物「宜野湾街道ノ松並木」	59
ケラマジカ駆査が残したもの	76
南北大東島の成り立ち～移動する島～	87
天然記念物調査と学生生活	127
何でも食べるオカヤドカリ	150
天然記念物調査(アマキリマ)	151
ジュゴンとは戦前から天然記念物だった?	154
天然記念物調査(オオコウモリ)	163
哀しく消えた名護のイシカワガエル	186

# 引用文献・参考文献一覧

(五十音順)

## 引用文献

- 石橋毅, 1974, 沖縄島辺土坪の三層系, 地質学雑誌80: 329-330.
- 伊藤青津, 1989, 珍しい植物ハマジンチョウ, 『佐敷町史 自然(2冊)』, 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町役場, 76-79.
- 上江洲均, 1981, 久米島上江洲郷雲上の「家記」, 沖縄県立博物館紀要(7): 1-37.
- 島嶽盛敏, 1964, 『琉球大観』, 沖縄タイムス社.
- 新城信祐, 2001, 1957年の調査記録, なきじん研究(10): 23-28.
- 田名部桂一, 1996, 日本犬の起源とその系統, 日本獣医師会雑誌49: 221-226.
- 仲里長造, 2011, 沖縄県に現存するフクギ屋敷林の巨大化の状況と木材資源としてのフクギの利用との関係, 日本建築学会計画系論文集76: 1259-1265.
- 中西弘明, 2020, 『日本の海岸植物図鑑』, トンボ出版.
- 仲原弘智, 1999, 天竺のアミスガーとシマチスジノリ, 広報なきじん(284): 9.
- 仲原弘智, 2007, 国頭村比地の御座(小玉森)のイベと神人, なきじん研究(15): 146-147.
- 東恩納盛厚, 1950, 『宮島風土記』, 沖縄財団.
- 立文堂社, 1934, 『南島叢考』, 一誠社.
- 遠見清吉(編), 1981, 『伊平屋村史』, 伊平屋村史発行委員会.

## 参考文献

- 栗田村史編纂委員(編), 1984, 『栗田村史』, 栗田村.
- 安里蘭史, 2008, 『沖縄の自然観察記』, 有限会社沖縄文化社.
- 安谷麗恵, 2014, 沖縄県下地島の石灰石段丘地形についてー陥没ドリーネ・入江水道形成発達ー, 宮古島市総合博物館紀要(18): 1-23.
- 安谷麗恵, 2016, 宮古島の八重干渉地帯とフディ岩の地形・地質・地史的概要ー下地島の地形・地質との関連性を踏まえてー, 宮古島市総合博物館紀要(20): 92-120.
- 石垣市教育委員会(編), 2006, 『石垣市文化財調査報告書第29号 平久保のサエヤマシタン』, 石垣市教育委員会.
- 石垣市教育委員会(編), 2014, 『石垣市の文化財』, 石垣市教育委員会.
- 伊地知貞蔵, 1877, 『沖縄志 巻一』, 石川治兵衛.
- 今泊誌編集委員会(編), 1994, 『今泊誌』, 今泊仁村字今泊公民館.
- 大宮味村, 2017, 『平成29年度 国指定天然記念物「田舎郎の権持邸」植生調査業務委託報告書』, 大宮味村.
- 沖縄県環境部自然保護課(編), 2017, 『改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版 (国産種)ーレッドデータおきなわー』, 沖縄県環境部自然保護課.
- 沖縄県環境部自然保護課(編), 2018, 『改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版 (国産種)ーレッドデータおきなわー』, 沖縄県環境部自然保護課.
- 沖縄県教育委員会(編), 1975, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第1集 ノグチゲラ(*Sapheopipo noguchii*)実態調査速報Ⅰ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1975, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第3集 与那覇島周辺のイタジイ木について』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1976, 『塩川動植物調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1978, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第5集 ノグチゲラ *Sapheopipo noguchii* (SEEBOHM)実態調査速報Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1977, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第8集 ノグチゲラ(*Sapheopipo noguchii*)実態調査速報Ⅲ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1977, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第11集 ケラマジカ実態調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1978, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第12集 ケラマジカ実態調査報告Ⅲ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1979, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第17集 ケラマジカ実態調査報告Ⅳ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1980, 『沖縄県神社仏閣林園調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1981, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第22集 ケナガネズミ実態調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1983, 『西表島天然記念物緊急調査報告』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1985, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第26集 ヤンバルテナゴコガネ実態調査報告Ⅰ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1986, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第27集 ヤンバルテナゴコガネ実態調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1992, 『沖縄県在来希有動物実態緊急調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1993, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第33集 キクザトサウヘビ生息実態調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1996, 『沖縄県天然記念物調査シリーズ第35集 ケラマジカ保護対策緊急実態調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 1997, 『クメジマボタル生息実態緊急調査報告Ⅱ』, 沖縄県教育委員会.



- 沖縄県教育委員会(編), 2005.「アママヤマシギ生息実態調査報告書」, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 2006.「オカヤドカリ生息実態調査報告書」, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育委員会(編), 2017.「沖縄県天然記念物調査シリーズ第47集 ケナガネズミ生息実態調査報告書」, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県教育文化財課(編), 2013.「平成25年度版文化財課要覧」, 沖縄県教育委員会.
- 沖縄県立博物館・美術館博物館誌(編), 2019.「伊是名島・伊平屋島総合調査報告書」, 沖縄県立博物館・美術館博物館誌.
- 沖縄県立博物館・美術館(編), 2020.「岩石THE ROCK 一石ころから見える地球のダイナミズム」, 沖縄県立博物館・美術館.
- 沖縄県立博物館・美術館(編), 2021.「みんなの進化展～命はつながっている～」, 沖縄県立博物館・美術館.
- 沖縄生物教育研究会(編), 2012.「フィールドガイド沖縄の生きものたち」, 沖縄生物教育研究会.
- 沖縄大百科事典刊行事務局, 1983.「沖縄大百科事典上巻A～G」, 沖縄タイムス社.
- 沖縄大百科事典刊行事務局, 1983.「沖縄大百科事典中巻H～T」, 沖縄タイムス社.
- 沖縄県土記刊行会(編), 1969.「沖縄県土記全集 那覇の今昔」, 沖縄図書教材株式会社.
- 神谷厚昭, 2015.「地盤と化石が語る琉球列島三億年史」, (有)ポーターインク.
- 環境省, 2021.「令和2年度ジゴゴンと地域社会との共生推進委託業務 令和2年度ジゴゴン広域調査業務 結果概要」, 環境省.
- 喜如實誌編集委員会(編), 1996.「喜如實誌」, 喜如實誌刊行会.
- 九州森林管理局 西表森林環境保全ふれあいセンター, 2009. 年報いりおもて(平成20年度活動概要):11.
- 九州森林管理局 西表森林環境保全センター(編), 2016.「沿岸ニッパヤシ樹冠群落保護林 モニタリング調査報告書(最終調査報告書)」, 林野庁 九州森林管理局 計画保全部西表森林生態系保全センター.
- 小浜雄雄・長田穂, 2014. 恩納村の昆虫相.「恩納村誌 第1巻 自然編」, 恩納村役場, 341-426.
- 小山隆夫, 1998. 米国の黒潮による琉球王国時代の植物伝来.「琉球王国時代の植物と本～ペリーの持ち帰った植物と本～」, 金田誠(琉球王国時代の植物と本展 展示実行委員会)編, 5-7.
- 新城昭久・及川卓郎・世田清孝, 1985. ワタイチャーン(沖縄地鶏)の体型測定値と外部形態的遺伝形質. 琉球大学農学部学術報告(32):91-98.
- 千木良芳範, 1975.「名護市天然記念物調査シリーズ第1集 名護市動植物総合調査報告書(両生・爬虫類)」, 名護市教育委員会, 129-179.
- 千木良芳範, 2019. オキナワイシカワガエルの産卵期に関する若干の知見について. 宮崎県市立博物館年報29-30年度, 65-68.
- 寺田仁志・大屋哲, 2011. 沖縄県石垣島安良港のハスノハザリ林について. 鹿児島県立博物館研究報告(30):1-28.
- 寺田仁志・川西基博・杉村康司, 2015. 渓流型サキシマスオウノキ林を含むシタナエラの森の植生について. 鹿児島県立博物館研究報告34:1-28.
- 寺田仁志・山崎仁也・川西基博, 2018. 日本産のワメガシ林がある沖縄県伊是名アカラ島周辺の植生について. 沖縄県立博物館・美術館 博物館紀要(11):15-36.
- 当山昌典, 2013. キシノウエトカゲの方言.「沖縄県天然記念物調査シリーズ第46集キシノウエトカゲ生息実態調査報告書」, 沖縄県教育文化財課(編), 沖縄県教育委員会, 195-198.
- 伴泰雄幸典, 1987. 沖縄県オカヤドカリ属の分類.「沖縄県天然記念物調査シリーズ第29集 あまん オカヤドカリ生息実態調査報告」, 沖縄県教育委員会, 3-15.
- 長瀬幸男, 宮古島のルーツを語る. 宮古島市総合博物館紀要(16):1-25.
- 那覇出版社(編), 1988.「沖縄文化財百科 第4巻 天然記念物」, 那覇出版社.
- 花輪 伴一他, 1983. ヤンバルクイナの分布域と生息状況に関する調査報告.「昭和57年度環境庁委託調査 特殊鳥類調査」, 環境庁, 1-30.
- 馬場繁幸, 1994. マングローブの生態と利用. 日本海水学会誌, 48:367-377.
- 比嘉宇太郎, 1958.「名護六百年史」, 名護町役所.
- 濱田晴夫, 2009. 奄美諸島の嶺之島で発生したコノハチョウ, やどりが(221): 18-23.
- 文化庁(編), 1983.「天然記念物特別調査報告 ヤンバルクイナ *Rallus okinawae*」, 文化庁.
- 水田 拓・高木 昌典(共編), 2018.「島の鳥類学—南西諸島の鳥をめぐる自然史—」, 海陽舎.
- 宮城長信, 2012.「大宜味字誌 鎮守の里」, 大宜味村字大宜味区.
- 宮古島市教育委員会(編), 2017. 下地島の通り池.「宮古島市 neo 歴史文化ロード 鎮道(伊良部島コース)」, 宮古島市教育委員会, 45.
- 宮古島市教育委員会(編), 2017. 下地島巨岩.「宮古島市 neo 歴史文化ロード 鎮道(伊良部島コース)」, 宮古島市教育委員会, 47.
- 宮里宇訪編生委員会(編), 2004.「宮里の沿革」, 名護市宮里公民館.
- 琉球政府文化財保護委員会, 1955. 天然記念物「雄志郡の地物群」, 記録名勝天然記念物台帳.
- 琉球政府文化財保護委員会, 1970. 天然記念物「仲里村真謝のチュラフクギ」, 記録名勝天然記念物台帳.
- 琉球政府文化財保護委員会(編), 1960.「文化財要覧1960年版」, 琉球政府文化財保護委員会.
- Hawks, F. L. (ed.), 1856. Narrative of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan, Performed in the Years 1852, 1853, and 1854, under the Command of Commodore M.C. Perry, United States Navy, by Order of the Government of the United States, Vol. I. A. O. P. Nicholson, 537.
- Hallowell, E., 1961. Report upon the Resika of the North Pacific exploring expedition, under command of Capt. John Rogers, U.S.N. Proc. Acad. Nat. Sci. Phila. 12: 480-510.

## 文化財の体系図

### 文化財の種類

特に価値の高いもの

特に重要なもの

重要なもの

# 文化財

特に必要のあるもの

保存と活用が特に必要なもの

保存の措置を講ずる必要があるもの

## 有形文化財

建造物  
美術工芸品  
工芸品、彫刻、彫刻、書画、肉筆、古文書、考古資料、歴史資料など形のあるもの

指定

登録

## 無形文化財

音楽、舞踊、工芸技術などの、形のない人間の「わざ」そのもの

指定

選択

## 民俗文化財

有形民俗文化財  
民俗慣習、民俗芸能、民俗衣装に用いられる衣服、装具、家屋等

無形民俗文化財  
衣食住、生産、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術

指定

登録

選択

## 記念物

遺跡 貝塚、古墳、都城跡、墓跡、石室など

名勝地 庭園、橋梁、史跡、公園、山など

動物  
植物  
地質鉱物

指定

登録

## 文化的景観

地域の人々の生活または生産および地域の風土によって形成された景観地  
棚田、里山、用水路など

都道府県又は市町村の申出に基づき選定

## 伝統的建造物群

倉庫町、蔵下町、湯治村など

市町村が決定

## 文化財の保存技術

選定

文化財の保存に必要な材料や用具の生産・製作、修繕・修復の技術など

## 埋蔵文化財

土中に埋まっている文化財



重要文化財 — 指定 — 国 宝

登録有形文化財

重要無形文化財

記録作成等の措置を  
講ずべき無形の文化財

重要有形民俗文化財

重要無形民俗文化財

登録有形民俗文化財

記録作成等の措置を  
講ずべき無形の民俗文化財

史 跡 — 指定 — 特別史跡

名 勝 — 指定 — 特別名勝

天然記念物 — 指定 — 特別天然記念物

登録記念物

重要文化的景観

伝統的建造物群  
保存地区 — 選定 — 重要伝統的建造物群  
保存地区

選定保存技術





# あとがき

沖縄県における文化財の新たな指定件数が増えたことにより、2015（平成 27）年度から『みんなの文化財図鑑』の刊行事業が始まりました。

郷土文化の普及啓発を行うための基本的な教材として、「史跡・名勝編」、「埋蔵文化財編」、「有形文化財編」及び「無形・民俗文化財編」をすでに刊行しており、この度、シリーズの最後を飾る5冊目として「天然記念物編」を刊行することになりました。

『みんなの文化財図鑑』は、1993（平成5）～1997（平成9）年に刊行された『沖縄の文化財』の内容を改定しておりますが、本の大きさをB5判からA4判へと拡大し、イラストや写真を多用するとともに、難しい漢字には振り仮名を付すなど、親しみやすく読みやすい本となることを心がけております。

天然記念物とは学術的な価値の高さ、文化的な関わりから自然を記念するものとして指定されるものです。沖縄の人々が祖先から受け継いだ物の見方、価値観等によって生まれた芸術や、建築様式などの文化が結実した有形、無形文化財、史跡・名勝及び埋蔵文化財と同様、天然記念物も県内のあちこちに存在しており、近くで感じるができるものも数多くあります。ぜひ多くの方々にこの『みんなの文化財図鑑』をご覧いただき、天然記念物をはじめとする文化財に興味や親しみを覚えて、愛着と関心を持ってもらうきっかけとなることを願っております。

本書の刊行にあたりましては、県内各市町村の教育委員会、博物館などの関係機関並びに文化財所有者をはじめとする多数の皆様にご協力を賜りましたことに、心から感謝を申し上げます。

今後も沖縄県の素晴らしい文化財を、みんなで力をあわせて永く適切に保存・活用していきましょう。

令和4年3月  
沖縄県教育庁文化財課  
課長 諸見 友重





# 私たちの文化財です 大切にしましょう!!!

文化財を許可なく無断で現状変更する  
ことは法律で禁止されています。

らくがきしない



壊さない



持って帰らない  
別の場所で捨てない



ゴミを捨てない



掘らない



香炉など文化財に  
関係ないものを置かない



・表紙写真



写真(表)  
「ももりのひんさんガシ」  
(P101に掲載)



写真(裏)  
「4シノウエトガ」  
(P167に掲載)

・執筆者

千木良 芳範、当山 昌直、濱口 寿夫、徳里 政哉、新城 遼一

・コラム執筆者(五十音順)

- 新城 遼一 「教えて! ?天然記念物 Q & A」  
「琉球列島の生い立ち」
- 千木良 芳範 「ケラマジカ調査が「就いたもの」」  
「天然記念物調査と学生生活」  
「哀しく消えた名護のインカワガエル」
- 当山 昌直 「天然記念物と人」  
「天然記念物調査(アマキリヤ)」  
「天然記念物調査(オオコウモリ)」
- 徳里 政哉 「南北大東島の成り立ちへ移動する島へ」
- 濱口 寿夫 「指定解除された天然記念物「今帰仁街道の松並木」」  
「消滅した天然記念物「宜野湾街道ノ松並木」」  
「何でも食べるオカヤドカリ」  
「ジェゴンは戦前から天然記念物だった？」

・撮影

株式会社 Nansei (森納殿彦、桑村ヒロシ)、デザイン工房ズアン (古里希直)

・協力(五十音順・敬称略)

新垣智弥、一般財団法人沖縄県環境科学センター小澤宏之、沖縄県立博物館・美術館、沖縄森林管理署、環境省、環境省石垣自然保護官事務所、環境省西表野生生物保護センター、岸本和雄、宜野湾市立博物館、久高利和、熊井健、久米島ホテルの会、公益財団法人沖縄こどもの国、公益財団法人山崎島嶼研究所、佐々木健志、新城宗史、尚原建二、島利水飯館、那覇市歴史博物館、八丈ビクターセンター、船浮小中学校、外間長裕、村松裕、天然記念物所在地の市町村及び市町村教育委員会

## みんなの文化財図鑑

### ー天然記念物 編ー

2022(令和4)年3月発行

発行: 沖縄県教育委員会

編集: 沖縄県教育庁文化財課

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

TEL.098-866-2731

印刷: 丸正印刷株式会社

〒903-0211

沖縄県西原町字小那覇1215

TEL.098-835-8181

※本書に掲載された写真は、提供者のクレジット等特記がない限り、全て沖縄県教育庁文化財課に帰属します。

**UD**  
**FONT**  
by MORISAWA  
見やすく読みやすい  
にくいユニバーサルデ  
ザインフォントを採用  
しています。





# みんなの 文化財図鑑

天然記念物編